

がんゲノム診療科

「遺伝子」と「がん」～究極の個別化医療を提供するために～

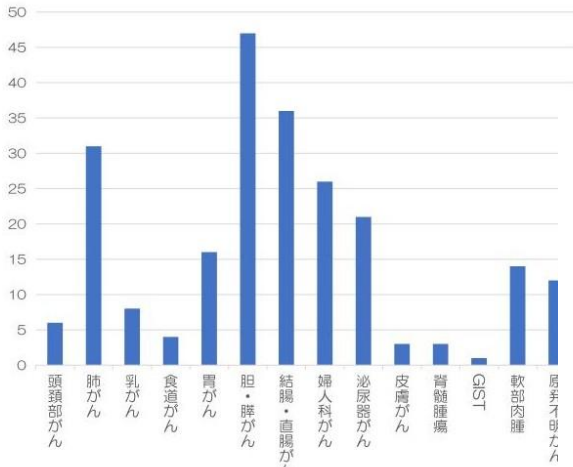
【がんゲノム診療科とは】

がん患者さんの遺伝子変異を調べ、それに基づいた治療を提示するのが「がんゲノム外来」です。当科では、保険診療の「がん遺伝子パネル検査」を中心にがん患者さんへがんゲノム医療を提供しています。現在のところ、「がん遺伝子パネル検査」により治療法が見つかる患者さんは約1割に限られますが、ゲノム研究や薬剤開発の促進によりさらなる進展が期待されます。(図一方で、「がん遺伝子パネル検査」の結果、数%の患者さんに遺伝に関連する遺伝子が見つかる場合があります、必要に応じて臨床遺伝専門医が遺伝子カウンセリング外来で遺伝に関する相談に対応できる体制を整えています。

(図1) がん遺伝子パネル検査



(図2) がん種別のがん遺伝子パネル検査提出件数



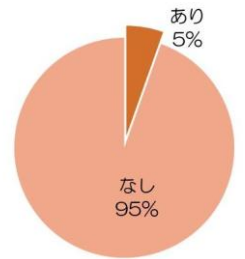
【当院におけるがんゲノム外来の実績】

2019年～2024年度までに当科から208例の患者さんに対して「がん遺伝子パネル検査」を提出しました。(図2)(図3)(図4)

(図3) がん遺伝子パネル検査の結果から治療に到達した患者



(図4) 遺伝に関わる可能性のある遺伝子が見つかった患者



【当院における遺伝カウンセリング外来の実績】

2019年～2024年度までに当科から提出した遺伝学的検査(抜粋)。

対象疾患	本人 (遺伝性疾患が疑われる方)	家族 (遺伝性疾患と診断された方の血縁者)
遺伝性乳癌卵巣癌症候群	406	12
リンチ症候群	0	0
リ・フラウメニ症候群	1	0
遺伝性びまん性胃癌	1	0
神経線維腫症1型	1	0
神経線維腫症2型	1	0
多発性内分泌腫瘍2型	1	0
バート・ホッグ・デュベ症候群	2	4
遺伝性出血性末梢血管拡張症	3	0

【スタッフ紹介】

- ▶ ^{ほんだ ひろし} 本田 裕 (H6年卒)
○役職:がんゲノム診療科主任部長
通院治療センター次長
産婦人科主任部長
○専門:がんゲノム医療
臨床遺伝(遺伝性腫瘍/出生前診断)
産婦人科

- ▶ ^{うつのみや あかり} 宇都宮 朱里 (H14年卒)
○役職:がんゲノム診療科部長
小児科部長
○専門:臨床遺伝(小児)/小児科

- ▶ ^{えみ あきこ} 恵美 純子 (H11年卒)
○役職:がんゲノム診療科部長
乳腺外科主任部長
○専門:遺伝性腫瘍/乳腺外科

- ▶ ^{やまきた いちこ} 山北 伊知子 (H18年卒)
○役職:がんゲノム診療科部長
通院治療センター次長
腫瘍内科部長
○専門:がんゲノム医療
臨床遺伝(遺伝性腫瘍)/腫瘍内科

外来診療担当	月	火	水	木	金
がんゲノム 外来	-	-	-	午後 山北	-
遺伝子カウンセ リング外来	-	-	-	-	午前 本田/山北

※完全予約制(対象疾患により担当が変更となる場合があります)

【連携のお願い】

がんゲノム外来・遺伝子カウンセリング外来は完全紹介制とさせていただきます。
ご不明な点がございましたら、「がん相談支援センター」にお電話ください。
病院ホームページも併せてご参照ください。



▲がんゲノム診療科ページ